



イソスギナ（カサノリ目カサノリ科） *Halicoryne wrightii*

大きさ：高さ 5～10cm。

特徴： 体は円柱状で、輪生した小枝が何重にも重なる。

分布：本州太平洋岸南部から南西諸島：フィリピン、インドネシア

まるで、海につくしんぼ。内湾など比較的静かなサンゴのかけらなどに生えているのが観察される。 陸上植物のつくしんぼに形が似ていることから「イソのツクシンボ」の意味で「イソスギナ」と名付けられたといわれている。

陸上にあるツクシンボは、スギナというシダ植物の胞子をつける部分である。 海の中に生えるイソスギナは、根元に石灰を沈着させることから、別名「石灰藻類」と呼ばれる。